

Vol.8

2016.01

ぽっ
らと

徳大生に聞きました「休日何してる？」

ふるさと愛好会 西上広貴

「夢を持ちましょう！」

昼まで寝るのは今日で終わり！

はじめよう朝活 でかけよう朝市

話題の激辛コラム“しのズバ”

「新年明けましたか？」

世界でただひとつ学生が創る日曜日
～徳島の未来は私たちが切り拓く～

トモニ SunSun マーケット



今回の特集テーマは「休日」ということで、
新町ボードウォークで行われている日曜日「トモニ SunSun マーケット」に取材に行ってきました！
せっかくの休日、朝から日曜市に出かけて有意義な一日を過ごしてみませんか？

「トモニ SunSun マーケット」って？

いきなり日曜日といわれてもどんな所かわかりませんか？
トモニ SunSun マーケットは毎月第一、第三日曜日に開かれる日曜日です。
今年度の4月に誕生し、市街地活性化を中心に県内外、
老若男女を問わず憩いの場になることを目標に開催されています。
なんととってもその特徴は、**学生さん**がメインに市を開催しているところですよ！
企画から運営までそのほとんどを学生さんが行っています。
なので、若い人が多く、フレッシュで活気ある市になっています！
各回異なるテーマで開催し、出店者さんも変わるので何回行っても飽きません！



お店の様子をご紹介します！



↑川沿いをのんびり散歩♪

食べ物や雑貨など日曜市らしいものから
油香や旅行社など変わり種まで目白押し！
普段は見かけないものもたくさんあって
新しい発見満載です！



↓可愛いハンドメイド作品
つつい手が伸びちゃいます



学生さんからご年配の方、
子供連れの方まで幅広く来られています！



↑阿波踊りフラッシュモブ！

トークからライブ、フラッシュモブなど
イベントも盛りだくさん！



感想も聞いてみました！

たまたま通りかかったけど、立ち寄りやすく、
いろいろなものがあるって面白い。

チラシを見て初めてきたけど、雰囲気が良い、また来てみたい。
など、アットホームな雰囲気が漂う感想が多かったです！





トモニ SunSun マーケットの特徴は**学生スタッフ**！ お仕事の様子を取材させていただきました

↑朝7：30、準備の様子です。朝日が気持ちいいです。



企業とコラボしたお菓子を販売したり、
お子さんにも楽しんでいただけるような
ワークショップを企画したり、
また本部テントでは、
誰でも参加出来る無料抽選会も開催してます！



ほかにも広報のために出店者さんの写真を撮って、
twitterやfacebookなどにリアルタイムで
情報を発信しています！



季節によっては
クリスマスや餅つきなどのイベントも！！



会議の様子もチラ見せしちゃいます！

和やかで誰でも意見が出しやすく、真剣な雰囲気でした。
今回の場所は徳島大学常三島キャンパスの図書館。
内容は次回のイベントの企画、確認、新たなイベントの企画など。



日曜日がない日は出店者の呼び込み、企画の準備などを
しています！

学生スタッフ代表 仲尾直樹さん（徳島大学工学部電気電子工学科4年）

にお話を聞いてみました！

■始めたきっかけは？

商工会議所の里見さんが行っていた公募を見て応募しました。

■やってみてどうですか？

すごく勉強になります。学校にいただけでは絶対に学べないこと、社会に出たときに必要なコミュニケーションや企画、運営、まとめる力を実践しながら勉強できています。

■学業との両立は大変じゃないですか？

めっちゃ大変です（笑）

ただ、大変だけやる価値があると思います。

しんどい時もありますが乗り越えることで成長できていると思っています。

■今後について

お客さんにいかに楽しんでもらえるかを第一に考えて、

新規の出店者さんを増やすことはもちろん、ステージイベントも充実させていきます。

季節感も大切にしながら体験型のイベントなども盛り込んでいきたいと思っています。

■最後に一言

お客さんとして来ていただくのはもちろん学生スタッフも随時募集しています。

興味のある方は日曜日の朝、新町橋ボードウォーク周辺にいらしてください。お待ちしております！

開催日 第1第3日曜日

2/7（日）、2/21（日）、3/6（日）、3/20（日）、4/3（日）、4/17（日）

時間 9：00～15：00

場所 新町ボードウォーク

facebook <https://www.facebook.com/tomonysunmarket/>

Twitter @tomonysunmarket

公式LINE @tomonymarket

ホームページ <http://challenge-supporters.com>

学生スタッフ、学生出店者絶賛募集中！！

4 日曜日の朝には足を運んでみてはいかがでしょうか？

公式LINEはこちらから



ゆうじろうの 押しメン

このコーナーは私ゆうじろうが
輝く徳大生を紹介するコーナー……

Person# 8 西上広貴



今回は地域づくりを中心とした活動を行う新進気鋭の団体「ふるさと愛好会」代表西上広貴さんをご紹介します。現在はふるさと愛好会の代表として様々なまちづくり活動を行う西上さんですが、大学入学当初は、大学生活に固まったイメージはなく、ただワクワクした心持ちだったそうです。その思いのまま、1年生から3年生の間は、阿波踊りやボランティア活動に参加するなど幅広く活動されていきました。

様々な活動に参加した西上さんは、まちづくりに関心を持つようになり、活動に参加するだけでいいのか、何か自分が主体となることができるか、何かかと思いついたそうです。そこでまずは、町のことを知りたいと思ひヒアリングの計画を立て、大学の講師の方に相談しに行ったところ、後にふるさと愛好会の顧問となる津波防災と環境、まちづくりを専門とする上月教授を紹介されたそうです。しかし、最初からヒアリングに行っても成果は得られない、地域の活動に参加するのが先と諭されたそうです。ここから草の根的に現在の活動を始めていきました。

自分のできることを探し、行動し始めた西上さんでしたが、現在に至るまでに多くの失敗をしてきたそうです。色々な活動をしてきたこともあり、自信もあつたという西上さん。しかし、まちづくりに本格的に参加するようになり、社会人の方々と接するなかで、今までしてこなかったことを経験し、生活力、人間力の無さを痛感したそうです。今までの活動は与えられてきたものであると気づき、なにより甘さがあつたと当時を振り返っていました。挫折を経験し、自信を失った西上さんでしたが、家族に「バカになつて喰らいつくべき」と背中を押され、プライドを捨て、与えられた環境で勝負することを意識するようになり、成長してきました。

最後に西上さんは、大学生は責任もついてくるが、自由で様々なことに挑戦し、失敗できる貴重な期間。「無知の知」を知り、広い視点を持って、行動することが大事と語ってくれました。これからの活動に関しては、まだ体ができたばかりということもあり、イベントへの参加や共同開催が多かったが、企画の立ち上げから自分たちでやってみたいとのことでした。

「夢を持ちましょう！」

小さくても大きくても途中で変わっても構いません、夢を持ちましょう！夢を持って夢に向かって頑張ること、夢を叶えるための強い意志と志しはあなたをいい方向へ導いてくれます。皆さん夢を持ちましょう！



西上広貴

プロフィール

- 出身 徳島県
- 工学部 建設工学科 4年
- 所属団体
ふるさと愛好会

徳大生の声

THEME

蔵本キャンパス

といえば？



らぱっと編集部が蔵本キャンパスに初潜入！！蔵本生のみなさん、すてきな笑顔ありがとうございました！

～出演者紹介～

徳島大学総合科学部社会創生学科2年 小湊湧二郎 コミナトユジロウ (以下K) ※司会兼パーソナリティ
徳島大学総合科学部社会創生学科2年 前田希 マエダノソミ (以下M)
徳島大学総合科学部人間文化学科1年 曾我部萌 ソガベモエ (以下S)

らぱ ととくくく!!

学内向け情報誌「らぱ」と「がお届けする熱い学生同士の対談イベント」に開催！

今回の「第5回らぱととくく!!」は特別編！大学生にとってより身近な話題についてぶっちゃけて話してもらいます。これを読んだ人が何か一つでも感じてもらえれば……！

K:「第5回らぱととくく!!」今回のテーマは「アルバイト」ということで、大学生の話の鉄板ネタ、アルバイトについて話していきたいと思います。今回はアルバイト経験者で現在もバイトをしている前田さん(M)とアルバイト経験者で今はバイトをしていない小湊さん(K)と未経験者の曾我部さん(S)の三人で話していきたいと思います。まず一つ目のテーマは「アルバイトはするべきなのか?」です。僕は1年生のころ飲食店でバイトをして、今は何もしてないんですけどアルバイトはするべきだと思いますか?

M: 私は大学に入ってから今までずっと色々なバイトを掛け持ちでやってきてるんですけど、するべきだと思います。バイトを始めるきっかけは買いたいものがあってなんですけど、目標決めて働くのはいいことだと思うし、お金もあって困るものじゃないのでバイトした方がいいと思います。というかバイトしてないと逆に暇じゃないですか?

S: 暇ですね…空きコマだったり授業が少ない日とかは特に。私は自宅生で家も遠いので中途半端に時間が空くと家にも帰れなくてただ時間をつぶすってことがあります。そういうときに時間を有効に使えますしやっぱりバイトはやって損はないとおもいます。

K: 僕は部活とか課外での活動とか意外とやりたいことが多くって割と時間ないですね。バイトする時間がないほどかって言われるとそうでもないんですけど、ちょっと時間に余裕をもって生活したいっていうのがあってなかなか難しいですね。始めてしまえば生活リズムがでてなんとかなるんですけどその道のりが長いかな。職種がやりたいことに直結してたり、時間の融通が利くことと別けど、バイトも仕事だからそんな甘いことも言えないし、やりたいことが他にあっってお金に困ってないならやらなくてもいいのかも思えます。

M: 確かにその人の目標とか将来どうするかとかによって変わりますかね。

K: 結局人によるってことですかね。あんまり解決しない気もしますが次のテーマいきましょう(笑)次のテーマはアルバイトしてよかったことしんどかったことです。

S: 私はまだバイトしたことないんでわからないんですけど、未経験者からすると気に入るところですね。どんなことがありますか?

M: 私はよかったことだと言葉遣いとかマナーが勉強できたことかな。サービスマン業してるのをやらないといけないから自然と身に付くんですけど、絶対将来役に立つからよかったですかと思ってます。しんどかったことだと人間関係ですかね…今働いてる所はすごくよくしてもらってるんですけど、以前働いてたところがあんまり合わないしんどかったです。まあこればかりは働いてからじゃないと分からないですけどね。

K: 自分も色々勉強にはなったと思います。働いてたところが接客に厳しいところでも色々教えてもらいました。社会勉強になりました。



ろかな。個人経営のお店ですごくお世話になつてたから文句は言えないけど次の日が早いときはきつかったです。

S: 勉強との両立とかはどうでしたか? バイトしてるとシフトがあつて、テスト前とかでも働かなきゃいけないとかできつそうないイメージがあるんですけど、その辺りはどうですか?

M: 大学のテストとか課題がしんどいときは休ませてもらえんで、私は意外と大丈夫でした。

K: 僕もあらかじめ予定を伝えておけば調整してもらえんで基本的には大丈夫でした。テスト期間はちよつときつかったかなくらいですね。うちは休む理由で勉強を言い訳するなって言われてたんでテストのスケジュールとか課題の締め切りを管理する癖もつくしそれはそれで逆によかつたかなって今は

思います。バイトがあるから時間あるときに早く課題終わらせよつてなりましたね。

S: バイトするとしたらどんなことが大事と思いますか? さつきも出てましたけど人間関係とか勉強との両立とかで。

K: 僕は定時で帰れることと、シフトの柔軟性だと思えます。他にやりたいこととかやらなきゃいけないことができるよう自分で時間を確保できたらいいなと思います。時間がなければ作ればいいて発想もありますけどね。

M: 私は、人間関係とバイト先までの距離かなつて思えます。人間関係は前のバイト先が影響してんですけど...(笑) 距離も意外と大事ですね、私も自宅生で普段車で移動してるんですけど、遠いと学校が休みの日にバイトのためだけに出てこないといけないし、移動の時間ももつたないなつて思えます。ガソリン代も夕夕じゃないですね(笑)

K: 締めに入りましょうか、ここまで色々話してみてどうですか?

M: 改めてバイトについて話して、時給とか交通の便とか、シフトの柔軟性とか人間関係とか色々あるけど、納得して働くのがいいんじゃないかなつて思いました。そうじゃないと楽しめないし、なんとなくやつてもしんどいだけだと思つたので。

S: 色々な話が聞けてですごく勉強になりました

た。やりたいこととか人によってバイトにどんな価値を置くかが変わってくるのかなつて思いました。あとは一回やってみるしかないかなつて思います。とりあえずやつてみてどうか考えてみたいと思います。

総評

今回の「らっぽとーく!!」では、アルバイトについて話してもらつた。今回の「らっぽとーく!!」を読んでアルバイトをするかしないかアルバイトへのイメージがどうなつたかは個人の判断に任せろ。アルバイトに限らず目標を持って有意義な学生生活を送ってもらえればと思う。





name :: hatsuhara
ss :: kikai 2



name :: nonaka
ss :: souri 1



キャンパス内をふらりと歩くと、そこにはおしゃれを楽しむ徳大生が。そこで自称フアッシヨンリーダー(?)のらぱっと編集部員たちが取材を敢行！今回は、どんなおしゃれさんたちに会えるんでしょうか・・・。

編集部のぼんやり一言：冬といえばやっぱりニット？ケーブル編みニットやらニットベストやら、構内でもよく見かけますね。トップスのゆったりフォルムに、すっきりめのスキニーを合わせてる感じが好きかな。ニット帽も可愛いし。毛糸よきかな。(だーまえ)

name :: kitami
ss :: kikai 2

name :: shimamura
ss :: kensetsu 1

name :: satake
ss :: kikai 2



イチオシ!

今号のアイテムは…

「靴」

オシャレは足元から!なんて言葉もあるくらい、靴はファッションの重要ポイント。編集部がビビッときた徳大生のシューズたちをご紹介!

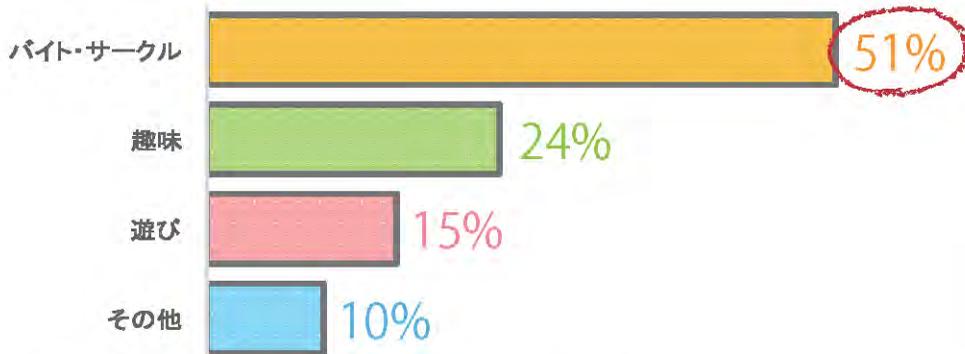


徳大生の実態

徳大生100人にアンケートを実施しました。
これが気になる徳大生の休日の過ごしかただ…！

テーマ『休日』

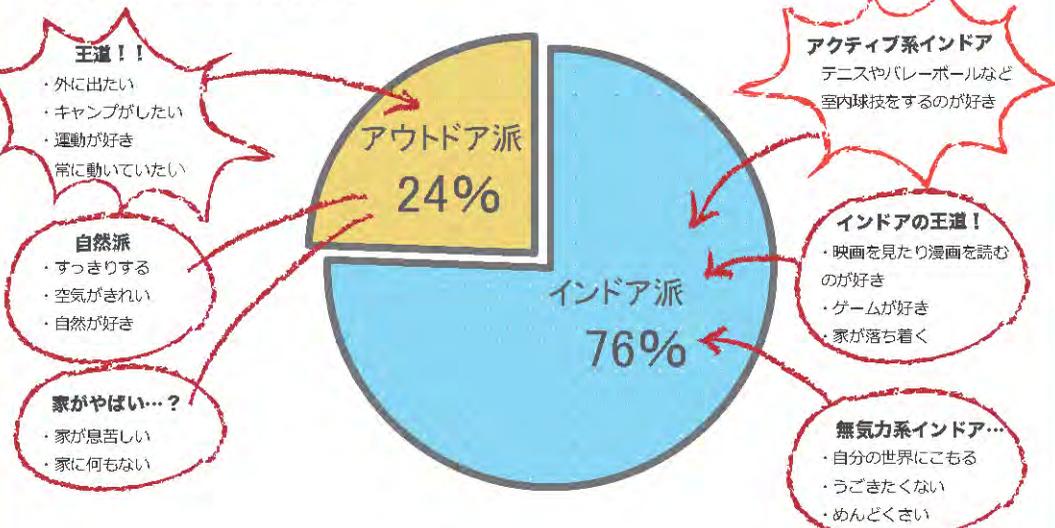
Q1. 休日何してる？



バイト・サークルの割合が圧倒的。休日もバイトやサークルで忙しい人が多いようです。

この他にも「本屋に行く、自転車で散歩する、友達と買い物に行く、料理を作る」などなど、たくさんの意見ができました。どうやら勉強と答えてくれた人は少数派のようです。学生の本分は勉強ky…何はともあれ、充実した休日を！！

Q2. インドア派？アウトドア派？



圧倒的のインドア派率。室内に居ながらにして好きなことができるお手軽感が人気の秘訣のようでした。無気力系インドア派の人は、たまに外の空気を吸いに行くと気分転換ができていいかもしれませんね。

しのはらりょうこの

ズバリ 言わせて
いただきます

どうもどうも、新年明けてますか？おめでとうございます。しのはらりょうこです。編集長があまりにも情報をくれないので今みなさんが手に取っているこのらぼつと、一体いつ頃出されているのか分かりません。ですので冒頭のあいさつがあれなわけです。どうでもいいことですが、今年私は、クリぼつち（クリスマスぼつち）、年末年始ぼつち共に回避しまくっています。決して彼氏とかではなく、彼氏クリスマスはクリぼつちを経験しまして：ちよつと虚しかったです。実家に帰ったら少し遅いクリスマスプレゼントねと言って豪華なものを家族からもらい、それはそれは悲しい思いをしたのです。虚しいですよ。やたら豪華な化粧道具一式にもふもふのひざ掛け（しかも大きめのやつ）、もふもふのスリッパを抱えて一人12月2日に自分の部屋に戻った時の悲しきなんでもう。しかも妹の勉強部屋と化していた自分の部屋に帰った時の虚しさなんてもう……。クリぼつち反対！年末年始ぼつちも反対！せめて家族とか友達と過ごしたいです。

さてさて今回は何をズバツとしようか悩んでいます。決してネタ切れではなく、カッパル切つても私がリア充爆発を求めているみたいでいやだなと。しかも時期が分からないのでクリスマスプレゼントの話してももう終わつてたりする可能性もあるんですよ。それともやだなと。本当に何を切ろうかなと迷つてしまつたが最後ののでとりあえず最近やたら耳にして非常に腹の立つていることを一つ。

「悪口を言われる方も何か悪かつた説」について切つていきたいと思います。皆さんどう思いますか？私この考え方普通に考えてあり得ないと思うんですよ。悪口って定義が難しい面があると思うんです。ちよつとした軽口とか批判も人の受け取り方によっては立派な悪口になり得るわけですよ。日本語って難しく、敬語を使わないで話をするだけで印象が悪くなったりするように、言つた状況とか人間関係だけの違いで受け取り方が変わってくるんですよ。しかも文章になるともつと難しくなってくるわけですよ。だからこそ相手が悪口つて思つてし

まったものは悪口だと思っんです。常々言っているのですが、痴漢と同じ原理です。被害者が声をあげないと表に出てこない。しかも、そんなつもりじゃなかったの一言であやふやにされやすいこの事実。いじめも似てますよね。ちよつとからかっていただけだつて逃げるのが出来る。この説言い換えたらいじめられる方も何か悪かつた説」になると思うんです。私これは本当にどうかと思つたわけです。何よりも許せないのは、非を認めてないニュアンスを含んでいること。人間の受け取り方が違うのを全部鑑みて話をするのは絶対無理です。私にも無理。なんなら私は断然苦手な部類です。思つたことをあんまり深く考えずにぼろつと言つちゃうし、仲良くなればなるほど言葉が荒つてぼろくなるタイプ。でも、多少あとからあれはひどかつたとか考えるのが私です。編集長マジごめんさいって思つてるよ、思つてます。でもこの説「そつちも悪いから別に俺悪くないし」つてニュアンスあると思っんですよね。何が言いたいかというと、自分の非は認めましょうっていうね。完全なるブーメランなんだけれど。いや、本当編集長マジごめんさいです。見捨てないで。失敗した時とか、あんまり自分にとってよくないことが起つた時めつちや逃げます私、全力で逃げる。ライオンに追いかけるシマウマ並みに逃げます。普段つたにないことに直面すると逃げます。あと、ものに当たる。よくないですよ。でも自分が本当に悪かつたときは反省します。未だに幼稚園の頃のことも反省してたりします。少しくらいはね、自分の非を認めるつてなかなかできないことだけど、せめて他人に関わつていないことに関しては認めていかなければいけないと。本当編集長マジごめん。いや、でも、この人は言つても大丈夫つて分かつて言つてるから：（一番厄介）本当にごめんさい。皆さんはそんなことないと思います、他人に関わつた自分の非くらいは認めて全力で謝りましょうね。それではこのあたりで今回の一言！

編集長今度お菓子あげるから許して。これからも言い続けるとは思っけど！

新入生の皆さん！ 徳島大学には

サポート系サークル

があるんです！

芸術・学問等の文化系サークル、スポーツをする体育系サークル、

そのどちらにも属さない**第三のサークル**の呼称…

それが「サポート系サークル」です。

学生生活を充実させる(学生をサポートする)ための団体が所属しています。

雑誌編集

ビブリオバトル

ゴミ拾い

ボランティア

プレゼン

しゃべり場

インタビュー

まちづくり

大学の先生

大学間交流

図書館

就職支援

子ども

献血

学習支援

大学生だからこそ手を伸ばしやすい、
楽しい活動がいっぱい！

気になるキーワードを見つけた人は、
是非下記の連絡先まで。

部屋にも気軽に来てね！

サポート系

うーとる

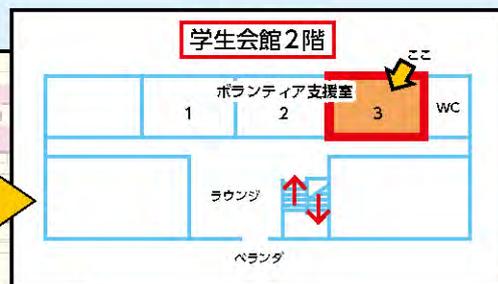
サポート系サークル団体連合会

場所 学生会館2階ボランティア支援室3

Mail gksankaku@tokushima-u.ac.jp

サポート系サークル

検索



サポート系サークル所属団体



wave(運営部)

サポート系サークルのメンバーが、学生や大学の発展のためにサークルの枠を超えて協力しながら幅広く活動できるよう運営や広報のサポートを行っています。



らぱっと編集部では、学生向けの雑誌を編集し発行しています。ちなみに「らぱっと」とは、インドネシア語で「出逢い」の意味。この雑誌を通して皆さんに様々な活動や人、新しい自分との出逢いを提供できるようにがんばっています。新入生もいつでも大歓迎なので、皆さんぜひぜひ見学に来てください。

阿波ビブリアバトル サポーター

知的書評合戦 ビブリアバトル

「ビブリアバトル」を知っていますか？ビブリアバトルとは、参加者がお気に入りの本を持ちより、5分間でプレゼンテーションを行うコミュニケーションゲームのことです。私たちは徳島県でビブリアバトルの企画・運営を行っています。「人を通して本を知る、本を通して人を知る」楽しいイベントをどんどん企画していますので、興味のある方はお気軽にご連絡ください！イベント参加者としても、企画サポーターとしても、歓迎いたします！



[mail:awabiblio@gmail.com]

学生ボランティア部

学生ボランティア部の主な活動は毎週行っている児童養護施設への訪問と大学周辺のごみ拾いです。



また、障がい者支援や託児、日本赤十字社と連携して献血推進活動も行っています。その他にも依頼次第で様々な活動を行っています。社会に貢献したい方、色々な人と出会いたい方、とにかく何かしてみたい方は是非どうぞ！

[mail:tokudaivolunteer@gmail.com]



繋ぎcreateは、徳大生が躍進できる機会を得るために、人と人との繋がりをつくるきっかけとなる企画を行っています。気になるキーワードのあった方は、気軽にご連絡下さい。

(関連キーワード)

徳大しゃべり場、コミュニケーション、人と人との繋がり...



学びサポート企画部



学びサポート企画部とは、学生と教員と図書館職員が協力して学習支援活動を行っているサークルです。

活動内容:

- ◆【Study Support Space (SSS)】(学生が教職員・院生・学生に学習相談できる場)の運営
- ◆先生の研究紹介イベントの企画・実施
- ◆大学内外での成果発表

部員は随時募集しているので、興味のある方は是非見学に来てください!

徳島大学就職支援団体「ACTIVE」

Q. ACTIVEって?

A. 就職活動をテーマにした企画や勉強会を通して本学生の主体性とコミュニケーション能力の向上を目的としています。

Q. どんな活動を行っているの?

A. 昨年度は就活生による意見交換会、インターンシップ報告会、内定報告会を行いました。

Q. ACTIVEのメンバーは4年生ばかりですか?

A. そんなことはありません。4年生はもちろんのこと、1~3年生、大学院生もいます。

[mail:active.tokushima@gmail.com]



ふるさと愛好会

こんにちは!ふるさと愛好会です!私たちは大学と地域の為になる「まちづくり」活動に取り組んでいます。まちづくり活動を通して、社会貢献できる能力を備えた人材へと成長することを目指しています。主に上勝町や新町川で、まちづくり活動をしています。

これからも、新しい挑戦をどんどんしようと考えています。まちづくりをやりたい!自分を成長させたい!という方は是非見学に来てください!

Facebookも要チェック!



[mail:furusato.nishikami@gmail.com]

消えた休日…

意識は
混沌の中へ

早起きを
試みる

ぐおおお

Papato

3

1

4

2

が

ポッ

さらば
休日。

VOL.8

2016年1月

発行

行くらぱっと編集部

編集

集

取材：ゆうじろう そがびー 編集：だーまえ めい にみや
記事：姉御 りんちゃ 撮影協力：写真部

Facebook
Twitter

Twitter 始めました

Twitterでも情報発信していきます。
お楽しみに!!

らぱっとのFacebook公式ページ
「ぱぱっとらぱっと」では大学生
の課外活動に関連するイベントを
「ぱぱっと」配信していきます♪

Twitter: @rapat_edit

Facebook:

<https://www.facebook.com/papatto.rapatto>

らぱっと編集部って何?

『らぱっと』は、インドネシア語で『出会い』を意味しています。この情報誌を通じて活動と出会い、興味を持ったら参加・実践し、そこに楽しみを見出す学生を増やすことを目標としています。徳島の学生に「おもしろい!」っていう気持ちが生まれるような内容盛りだくさんの情報誌を目指しますので、皆さん気軽に手に取り、ご愛読ください。

らぱっと編集部問い合わせ先

〒770 8502 徳島県南常三島町1-1

徳島大学共通教育6号館2階

E-mail: rapat.edit@gmail.com